

2021年8月18日
日本貨物鉄道株式会社

西日本地区を中心とする大雨に伴う貨物列車への影響について (8月18日20時現在)

8月12日以降、秋雨前線停滞による大雨の影響により、西日本地区を中心に複数の区間で運転を見合わせております。このため、貨物列車の運休および遅延等が発生しておりますのでお知らせします。ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございません。

なお、詳細については、当社ホームページの「現在の輸送状況」も併せてご参照ください。

(下線部が前回リリース(8月17日19時現在)から更新した内容となります。)

1. 貨物列車の主な運転中止区間(別紙地図参照)

- ・中央線 多治見駅(岐阜県多治見市)～塩尻駅(長野県塩尻市)間
- ・山陽線 新南陽駅(山口県周南市)～北九州(夕)(福岡県北九州市)間

※(夕)は貨物ターミナル駅の略

2. 代行輸送の実施について

19日より山陽線の運転中止区間においてトラックによる代行輸送を実施します。

(1) 広島(夕)～北九州(夕)

(2) 広島(夕)～福岡(夕)

(3) 新南陽駅～北九州(夕)

(4) 新南陽駅～福岡(夕)

3. 今後の見通しについて

現在のところ、中央線の多治見駅から塩尻駅間については運転再開までに相当な期間を要する見込みです。また、山陽線については復旧見込みがわかり次第お知らせいたします。

